

# 令和元年度「いじめに関するアンケート調査」結果について

奈良県教育委員会

1 調査対象期間 平成31年4月1日～調査日(調査実施基準日:令和元年6月28日)

2 回答学校数及び回答児童生徒数

回答学校数 (校)

校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	中等教育学校	合計
公立	196	103	40	10		349
国立	2	1			1	4
私立	5	10	21		1	37
合計	203	114	61	10	2	390

回答児童生徒数 (人)

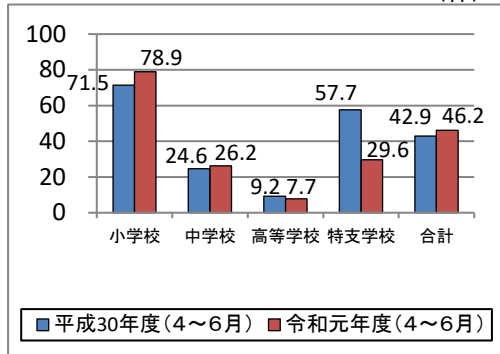
校種	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
公立	64,536	30,210	24,476	406	119,628
国立	866	785	358		2,009
私立	1,922	4,610	13,737		20,269
合計	67,324	35,605	38,571	406	141,906

※ 回答児童生徒数については、中等教育学校前期課程は中学校に、中等教育学校後期課程は高等学校に含む

3 いじめの認知件数

		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
令和元年度 (4月～6月)	認知件数	5,314	933	297	12	6,556
	1,000人当たりの 認知件数	78.9	26.2	7.7	29.6	46.2
平成30年度 (4月～6月)	認知件数	4,855	888	349	28	6,120
	1,000人当たりの 認知件数	71.5	24.6	9.2	57.7	42.9

1,000人当たりの認知件数の比較 (件)



4 児童生徒自身がアンケートに回答した加害者の区別(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校
同じ学級・ホームルームの人	① 56.1%	① 67.6%	① 61.2%
違う学級・ホームルームの人(同学年)	② 18.0%	② 32.7%	② 27.0%
(同じ学校に通う)先輩	③ 13.0%	③ 4.9%	③ 7.0%

※ ○の中の数字は順位(7項目のうち3項目を表示)

5 児童生徒自身がアンケートに回答したいじめの態様(複数回答可)

	小学校	中学校	高等学校
冷やかされたり、からかわれたり、おどされたり、悪口や嫌なことを言われたりする	① 47.4%	① 61.8%	① 64.1%
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、けられたりする	② 20.2%	② 20.1%	⑤ 13.3%
仲間はずれにされたり、集団で無視されたりする	③ 15.6%	③ 18.7%	② 23.2%
パソコンやスマートフォン等の情報機器を利用して、悪口や嫌なことを書かれたりする	⑨ 0.9%	⑤ 10.4%	③ 18.8%

※ ○の中の数字は順位(9項目のうち4項目を表示)